中国地方整備局総合評価審査委員会　鳥取県部会（第34回）開催結果の概要

1．日時　：　平成21年7月29日（水）　10:00～
2．場所　：　鳥取河川国道事務所　第1会議室
3．出席委員　　：　　部会長　道上　正規　　（財）とっとり地域連携・総合研究センター理事長
　　部会員　井上　正一　　鳥取大学工学部教授
　　部会員　古川　郁夫　　鳥取大学農学部教授
4．議事次第
（1）開札結果の報告
　平成21年5月の入札結果報告
（2）審査対象工事の全体説明
　審査対象工事件数・・・・・全48件
　①評価項目・加算点の審査（公告前審査）・・・全18件
　・標準型・・・6件
　・簡易型・・・12件

標準型

工種	加算点の合計						計	備考
	～40	50～	60～	70～	80～	90～		
一般土木	―	―	―	―	4	―	4	
鋼橋上部	―	―	―	―	1	―	1	
PC	―	―	―	―	1	―	1	
	―	―	―	―	0	―	0	
計	0	0	0	0	6	0	6	

簡易型（従来方式）

工種	加算点の合計						計	備考
	～40	50～	60～	70～	80～	90～		
一般土木	―	―	―	1	―	―	1	
As舗装	―	―	―	1	―	―	1	
電気設備	―	―	1	―	―	―	1	
維持修繕	―	―	2	―	―	―	2	
機械設備	―	―	1	―	―	―	1	
	―	―	―	―	―	―	0	
計	0	0	4	2	0	0	6	

簡易型（施工能力評価方式）

工種	加算点の合計						計	備考
	～40	50～	60～	70～	80～	90～		
維持修繕	―	―	5	―	―	―	5	
法面処理	―	―	1	―	―	―	1	
	―	―	―	―	―	―	0	
	―	―	―	―	―	―	0	
計	0	0	6	0	0	0	6	

②技術提案の審査（入札前審査）・・・全23件
・標準型・・・7件
・簡易型・・・23件

標準型

工種	加算点の合計						計	備考
	～40	50～	60～	70～	80～	90～		
一般土木	―	―	―	―	1	2	3	
PC	―	―	―	―	2	―	2	
As舗装	―	―	―	―	1	―	1	
受変電設備	―	―	―	―	1	―	1	
計	0	0	0	0	5	2	7	

簡易型（従来方式）

工種	加算点の合計						計	備考
	～40	50～	60～	70～	80～	90～		
As舗装	―	―	―	1	―	―	1	
維持修繕	―	―	5	-	―	―	5	
一般土木	―	―	2	4	―	―	6	
機械設備	―	―	1	―	―	―	1	
電気設備	―	―	3	―	―	―	3	
通信設備	―	―	1	―	―	―	1	
計	0	0	12	5	0	0	17	

簡易型（施工能力評価方式）

工種	加算点の合計						計	備考
	～40	50～	60～	70～	80～	90～		
維持修繕	―	―	5	―	―	―	5	
法面処理	―	―	1	―	―	―	1	
	―	―	―	―	―	―	0	
	―	―	―	―	―	―	0	
	―	―	―	―	―	―	0	
計	0	0	8	0	0	0	6	

（3）審査対象業務の全体説明
審査対象業務件数・・・31件
①総合評価落札方式（公示前）・・・　5件
【標準型】・・・　3件
【簡易型】・・・　2件
②簡易公募型プロポーザル方式（公示前）・・　3件
③標準プロポーザル方式（公示前）・・・　11件
④総合評価落札方式（入札前）・・・　3件
【標準型】・・・　1件
【簡易型】・・・　2件
⑤簡易公募型プロポーザル方式（特定前）・・　2件
⑥標準プロポーザル方式（特定前）・・・　7件

（4）審査対象工事・業務一覧
別紙のとおり

◆技術提案の審査（入札前審査）【標準型】 対象工事一覧

一般土木 C のみ

	総合評価審査委員会重点審査	事務所名	区分	工事名	工事種別	ランク	工事概要	工事の特性	公告時期（月）	加算点の合計	過去の加算点を除く全て	1 施工体制 ア）品質確保の実効性	2 施工体制 イ）施工体制の確実性	3 技術提案、施工計画 1 評価内容1	加算点	評価内容2	加算点	2 評価内容3	加算点	4 ②企業の施工能力 ア）同種工事の施工経験（営繕のみ）	イ）過去の工事成績	ウ）ゴールドカード	エ）優良工事表彰	オ）下請け表彰	10 ③配置予定技術者の施工能力 ア）同種工事の施工経験（営繕のみ）	イ）過去の工事成績	ウ）優良工事技術者表彰	エ）ヒアリング	オ）継続教育の取り組み状況	15 ④アスファルト舗装の施工能力	16 ⑤企業の技術力 ア）総合評価方式の過去の加算点実績（本項目を除く合計点の10%）	イ）新技術	18 ウ）企業の技術力	19 ⑥労働福祉	20 ⑦地域貢献	開札予定日
1		鳥取	道路	鳥取西道路 野坂川橋第2下部工事	一般土木	C	橋脚工　N=1基 橋台工　N=1基 場所打ち杭工 φ1500　N＝12本 φ1200　N＝20本 仮橋　L=64m	塩害・中性化等の劣化を防ぎ、コンクリートの耐久性及び構造物の安全性の確保を図ることが、重要であるため。	6月	89.4	84.0	15	15	下部工コンクリート構造物の品質・耐久性向上	30						6	1	3	1		4	2		1		5.4	1	1		4	7月15日
2		鳥取	道路	鳥取西道路 有富川橋下部工事 【地元企業活用促進型】	一般土木	C	橋台工　N=2基 場所打ち杭工　φ1000　N＝68本	塩害・中性化等の劣化を防ぎ、コンクリートの耐久性及び構造物の安全性の確保を図ることが、重要であるため。	6月	96.0	90.0	15	15	下部工コンクリート構造物の品質・耐久性向上	30						6	1	3	1		4	2		1		6.0	1			11	7月30日
3	◎	倉吉	道路	中山名和道路 赤崎中山IC改良工事	一般土木	C	工事区間　L＝400m 掘削工　50，000m3 盛土工　50，000m3 ブロック積工　200m2 アーチカルバート工（2m×2m）L＝110m ポータルラーメン橋　1橋	本工事は、中山名和道路起点部分における道路改良・構造物（BOX、ポータルラーメン橋）であるが、本工事においてのウエートはポータルラーメン橋でありさらにコンクリート構造物におけるコンクリートの品質耐久性の向上は重要である。	6月	96.0	90.0	15	15	コンクリートの品質耐久性	18	円筒型枠の浮き上がり防止	18				6	1	3	1		4	2		1		6.0	1	1		4	7月30日
4		倉吉	道路	名和淀江道路 豊成第1跨道橋外PC工事	PC	－	橋台工　N=4基 基礎工　N=8本(場所打ち杭) 上部工　（ポータルラーメンPC中空床版）2橋	PC橋梁工事であるが、工事目的物の性能、機能の向上を考えた場合、技術提案として「中空床版コンクリートの品質・耐久性」の確保を図ることが、重要である。	6月	83.9	79.0	15	15	中空床版コンクリートの品質・耐久性の向上	30						6	1	3	1		4	2		1		4.9	1				7月30日
5		倉吉	道路	名和淀江道路 峯小竹跨道橋外PC工事	PC	－	橋台工　N=2基 基礎工　N=8本(場所打ち杭) 上部工　（斜πPC中空床版）（PCポータルラーメン）計　2橋	PC橋梁工事であるが、工事目的物の性能、機能の向上を考えた場合、技術提案として「中空床版コンクリートの品質・耐久性」の確保を図ることが、重要である。	6月	83.9	79.0	15	15	中空床版コンクリートの品質・耐久性の向上	30						6	1	3	1		4	2		1		4.9	1				7月30日
6		倉吉	道路	国道9号東福原舗装修繕工事	As舗装	A	工事延長　L=775m 路面切削　A=2,500m2 排水性舗装　A=6,700m2 透水性舗装(歩道部)A=2,000m2 排水構造物工　1式 縁石工　1式 区画線工　1式 道路植栽工　1式	当該工事は、夜間市街地での車道部コンクリート舗装版撤去や路面切削を行うことから、沿線家屋への騒音対策が必要である。	7月	89.4	84.0	15	15	騒音対策	30						6	1	3	1		4	2		1	5	5.4	1				8月5日
7		殿ダム	河川	殿ダム電気設備工事	受変電設備	－	受変電設備　1式 予備電源設備　1式 無停電電源設備　1式 直流電源設備　1式 電源監視設備　1式 照明設備　1式	本工事は、殿ダム管理用の電気設備を新設及び移設する工事である。変圧器全損失の低減により省電力化が実現し、維持管理費（電気代）の削減ができる。	6月	83.9	79.0	15	15	変圧器全損失の低減	15	機器品質の確認方法及び管理方法	15				6	1	3	1		4	2		1		4.9	1				8月18日

◆技術提案の審査（入札前審査）【簡易型】 対象工事一覧

一般土木 C のみ

	総合評価審査委員会重点審査	事務所名	区分	工事名	工事種別	ランク	工事概要	工事の特性	公告時期（月）	加算点の合計	過去の加算点を除く全て	1 施工体制 ア）品質確保の実効性	2 施工体制 イ）施工体制の確実性	3 ①-1 簡易な施工計画の加算点 a）工程管理	4 b）品質管理	5 c）施工上の課題に対する技術的所見（発注者指定）	6 d）施工上配慮すべき事項（発注者提案）	7 簡易な施工計画 1 評価内容1	加算点	2 評価内容2	8 加算点	9 ②企業の施工能力 ア）同種工事の施工経験（営繕のみ）	10 イ）過去の工事成績	11 ウ）ゴールドカード	12 エ）優良工事表彰	13 オ）下請け表彰	14 ③配置予定技術者の施工能力 ア）同種工事の施工経験（営繕のみ）	15 ア'）同種工事の評定点（営繕のみ）	16 イ）過去の工事成績	17 ウ）優良工事技術者表彰	18 エ）継続教育	19 オ）ヒアリング	20 ④アスファルト舗装の施工能力	21 ⑤企業の技術力 ア）総合評価方式の過去の加算点実績（本項目を除く合計点の10％）	22 イ）企業の技術力	23 ⑥労働福祉	24 ⑦地域貢献	開札予定日
1		鳥取	道路	鳥取自動車道 鳥取舗装工事	As舗装	B	・排水性舗装A＝7700㎡	鳥取自動車道姫路鳥取線における舗装工事である。	6月	77.3	73.0	15	15			10	10	平坦性確保		アスファルト合材運搬			6	1	3	1			4	2	1		5	4.3				7月15日
2		鳥取	道路	鳥取自動車道 河原円通寺安全施設工事	維持修繕	－	路側防護柵　一式 道路付属物　一式	鳥取事務所管内の中国横断自動車道姫路鳥取線におけるガードレール等安全施設工事である。	6月	66.3	63.0	15	15			15		地下埋設物に配慮すべき事項					6	1	3	1			4	2	1			3.3				7月9日
3		鳥取	道路	鳥取自動車道 鳥取円通寺安全施設工事	維持修繕	－	路側防護柵　一式 道路付属物　一式	鳥取事務所管内の中国横断自動車道姫路鳥取線におけるガードレール等安全施設工事である。	6月	66.3	63.0	15	15			15		地下埋設物に配慮すべき事項					6	1	3	1			4	2	1			3.3				7月8日
4	◎	鳥取	道路	鳥取西道路 松原地区改良工事	一般土木	C・D	地盤改良工（粉体噴射攪拌工）2軸施工　N=1,475本	深層混合処理において、均一な改良強度を構築するためには、改良体の品質の確保が必要である。	6月	71.8	68.0	15	15			15		深層混合処理における改良体の品質確保					6	1	3	1			4	2	1			3.8	1		4	7月30日
5		鳥取	道路	国道29号 堀越歩道他工事	一般土木	C	舗装工　約600m2 道路土工　1式 区画線工　1式 縁石工　1式 標識移設　1式 橋梁用防護柵　約200m	本工事は、一般国道29号八頭郡八頭町堀越及び大門の歩道拡幅及び郡家町奥谷の交差点改良工事を行う工事である。国道29号は交通量が多く、堀越歩道施工時に片側交互通行規制を行う必要があるため、一般車両に対する安全対策が重要となる。	6月	71.8	68.0	15	15			15		一般車両に対する安全対策					6	1	3	1			4	2	1			3.8	1		4	7月23日
6		鳥取	道路	郡家管内歩道工事	維持修繕	－	舗装工　約600m2 道路土工　1式 区画線工　1式 縁石工　1式 標識移設　1式 橋梁用防護柵　約200m	本工事は、一般国道29号八頭郡若桜町須澄に歩道新設、岸野及び浅井の歩道拡幅を行う工事である。国道29号は交通量が多く、須澄歩道施工時に片側交互通行規制を行う必要があるため、一般車両に対する安全対策が重要となる。	6月	66.3	63.0	15	15			15		一般車両に対する安全対策					6	1	3	1			4	2	1			3.3				7月15日
7		鳥取	道路	鳥取管内 情報ボックス耐火防護工事	維持修繕	－	橋梁部耐火防護　N=30橋 ﾊﾝﾄﾞﾎｰﾙ施錠化　1式	本工事は、鳥取河川国道事務所管内の橋梁部情報ボックスに耐火防護を行う工事及び情報ボックスのハンドホールの施錠化を行う工事である。本工事は橋梁部情報ボックスに耐火防護材を巻き付ける工事であり、耐火防護の品質確保が重要である。	6月	66.3	63.0	15	15			15		国道53号新片山橋施工時の片側交互通行規制期間短縮の工夫（施工方法等）					6	1	3	1			4	2	1			3.3				7月30日

一般土木 C のみ

	総合評価審査委員会重点審査	事務所名	区分	工事名	工事種別	ランク	工事概要	工事の特性	公告時期（月）	加算点の合計	過去の加算点を除く全て	1 施工体制 ア）品質確保の実効性	2 施工体制 イ）施工体制の確実性	①-1 簡易な施工計画の加算点 3 a）工程管理	4 b）品質管理	5 c）施工上の課題に対する技術的所見（発注者指定）	6 d）施工上配慮すべき事項（受注者提案）	7 簡易な施工計画 1 評価内容1	加算点	2 評価内容2	加算点 8	②企業の施工能力 9 ア）同種工事の施工経験（営繕のみ）	10 イ）過去の工事成績	11 ウ）ゴールドカード	12 エ）優良工事表彰	13 オ）下請け表彰	③配置予定技術者の施工能力 14 ア）同種工事の施工経験（営繕のみ）	15 ア'）同種工事の評定点（営繕のみ）	16 イ）過去の工事成績	17 ウ）優良工事技術者表彰	18 エ）継続教育	19 オ）ヒアリング	20 ④アスファルト舗装の施工能力	21 ⑤企業の技術力 ア）総合評価方式の過去の加算点実績（本項目を除く合計点の10％）	22 ⑤企業の技術力 イ）企業の技術力	23 ⑥労働福祉	24 ⑦地域貢献	開札予定日
8		鳥取	道路	志戸坂峠道路 志戸坂トンネル非常用設備工事	機械設備	－	消火栓　製作据付　34台 ﾎﾟﾝﾌﾟ設備　製作据付　1式 操作制御盤　製作据付　1式 配線配管　　1式	同一現場（志戸坂トンネル）で複数工事（4本の予定）が発注され、また現道上の工事なので、各工事との調整、工程管理等が必要である。	6月	66.3	63.0	15	15			15		水配管の接続部等における腐食防止対策					6	1	3	1			4	2	1			3.3				7月15日
9		鳥取	道路	鳥取自動車 片山トンネル照明設備工事	電気設備	B	トンネル照明設備工　1式	照明器具据付において不揃い、不備があった場合、美観上はもとより配光特性に大きな影響を及ぼすほか、器具落下等の重大事故にもつながることから器具据付時の施工管理が重要である。	6月	66.3	63.0	15	15			15		照明器具の設置					6	1	3	1			4	2	1			3.3				8月4日
10		鳥取	道路	鳥取自動車 下味野トンネル照明設備工事	電気設備	B	トンネル照明設備工　1式	照明器具据付において不揃い、不備があった場合、美観上はもとより配光特性に大きな影響を及ぼすほか、器具落下等の重大事故にもつながることから器具据付時の施工管理が重要である。	6月	66.3	63.0	15	15			15		照明器具の設置					6	1	3	1			4	2	1			3.3				8月3日
11		倉吉	道路	国道9号 新天神橋外補修工事	維持修繕	－	・新天神橋補強及び補修　1式 ・長砂橋補修　1式	支承工について、現道の交通を確保しながら、桁下の制限された空間内での作業となることから、支承工の施工計画（施工方法、管理）が重要である。	6月	66.3	63.0	15	15			15		支承工の施工計画について					6	1	3	1			4	2	1			3.3				8月21日
12		倉吉	道路	国道9号 道路照明設備工事	電気設備	－	道路照明　9基 歩道橋証明　2基	本工事は、管内国道9号において道路照明設備を設置するものであり、建柱作業時の安全管理が重要である。	6月	66.3	63.0	15	15			15		照明柱建柱時の転倒防止対策					6	1	3	1			4	2	1			3.3				7月22日
13		倉吉	砂防	天神川堀2号 砂防堰堤改良第2工事	一般土木	C	既設堰堤改良工 1式	本線工事箇所の下流には、漁業が盛んな小鴨川が流れており、水質汚濁防止対策が不可欠なため。	6月	71.8	68.0	15	15			15		河川への水質汚濁防止対策					6	1	3	1			4	2	1			3.8	1		4	8月4日
14		倉吉	砂防	天神川小泉谷川 渓流保全工事	一般土木	C・D	渓流保全工 L=120m 床固め工　2基 流路護岸900m2	本工事箇所の直下流には、養魚場と親水施設の釣り堀があり、濁水を流下させると営業に重大な影響を与えることから、水質汚濁防止対策が重要となる。	7月	71.8	68.0	15	15			15		河川への水質汚濁防止対策					6	1	3	1			4	2	1			3.8	1		4	8月3日

一般土木 C のみ

	総合評価審査委員会重点審査	事務所名	区分	工事名	工事種別	ランク	工事概要	工事の特性	公告時期（月）	加算点の合計	過去の加算点を除く全て	1 施工体制 ア）品質確保の実効性	2 施工体制 イ）施工体制の確実性	3 ①-1 簡易な施工計画の加算点 a）工程管理	4 b）品質管理	5 c）施工上の課題に対する技術的所見（発注者指定）	6 d）施工上配慮すべき事項（受注者提案）	7 簡易な施工計画 1 評価内容1	加算点	2 評価内容2	加算点 8	9 ②企業の施工能力 ア）同種工事の施工経験（営繕のみ）	10 イ）過去の工事成績	11 ウ）ゴールドカード	12 エ）優良工事表彰	13 オ）下請け表彰	14 ③配置予定技術者の施工能力 ア）同種工事の施工経験（営繕のみ）	15 ア'）同種工事の評定点（営繕のみ）	16 イ）過去の工事成績	17 ウ）優良工事技術者表彰	18 エ）継続教育	19 オ）ヒアリング	20 ④アスファルト舗装の施工能力	21 ⑤企業の技術力 ア）総合評価方式の過去の加算点実績（本項目を除く合計点の10%）	22 イ）企業の技術力	23 ⑥労働福祉	24 ⑦地域貢献	開札予定日
15		倉吉	砂防	天神川福本砂防堰堤 付替道路工事	一般土木	D	付替道路工 L=230m 盛土 3,000m2 ブロック積 1,000m2	主たる工種がブロック積み擁壁であり、良好な品質を確保することが重要である。	7月	66.3	63.0	15	15			15		ブロック積擁壁の施工管理					6	1	3	1			4	2	1			3.3				8月7日
16		日野川	河川	日野川 溝口水路第2工事	一般土木	C・D	水路工 L＝130m	溝口地区において築堤工事の前段となる既設水路の移設を行う工事である。 住宅地や一般国道に隣接する工事であることから、工事車両の通行に伴う粉塵の飛散防止が必要である。	6月	66.3	63.0	15	15			15		作業時における粉塵の飛散防止対策					6	1	3	1			4	2	1			3.3				8月7日
17	◎	殿ダム	河川	殿ダム放流制御設備工事	通信設備	―	放流操作装置 1台 入出力装置 1台 放流判断支援 ・流出予測装置 1台 ファイル装置 1台 点検・応急 対策ガイド装置 1台 情報入力提供装置 1台 三次演算処理装置 1台	本工事は、殿ダム管理用の放流制御設備を新設する工事である。放流制御設備は人命に関わる流水制御指令を行う重要な設備であるため、その機能の確認方法に対する技術的所見を求める。	7月	66.3	63.0	15	15			15		演算処理装置の機能確認方法					6	1	3	1			4	2	1			3.3				8月18日

◆技術提案の審査（入札前審査）【簡易型(施工能力評価方式)】 対象工事一覧

②③④⑥は「営繕工事」の特例

	総合評価審査委員会重点審査	事務所名	区分	工事名	工事種別	ランク	工事概要	工事の特性	公告時期（月）	加算点の合計	施工体制		企業の施工実績				配置予定技術者の能力					企業の技術力		開札予定日
											品質確保の実効性	施工体制の確実性	①過去の工事成績	②同種工事の施工実績（発注機関）	③同種工事の工事成績	④優良工事表彰	⑤同種工事の工事成績	⑥同種工事の施工経験（発注機関）	⑦資格取得	⑧従事役職の経験	⑨ヒアリング	⑩総合評価方式の過去の加算点実績（本項目を除く合計点の10%）		
1		鳥取	道路	鳥取防護柵工事	維持修繕	－	防護柵設置工　一式	本工事は鳥取維持出張所管内における防護柵設置工事である。 技術的な工夫の余地が極めて小さい工事である。	6月	63.0	15	15	12				6		6	6		3.0		7月31日
2		鳥取	道路	郡家防護柵工事	維持修繕	－	防護柵設置工　一式	本工事は郡家維持出張所管内における防護柵設置工事である。 技術的な工夫の余地が極めて小さい工事である。	6月	63.0	15	15	12				6		6	6		3.0		8月3日
3		鳥取	道路	鳥取標識工事	維持修繕	－	標識工事　1式	鳥取維持出張所管内における標識工事である。 技術的な工夫の余地が極めて小さい工事である。	6月	63.0	15	15	12				6		6	6		3.0		7月30日
4		鳥取	道路	郡家標識工事	維持修繕	－	標識工事　1式	郡家維持出張所管内における標識工事である。 技術的な工夫の余地が極めて小さい工事である。	6月	63.0	15	15	12				6		6	6		3.0		7月31日
5		倉吉	道路	東坪地区外用地管理工事	維持修繕	－	用地管理工事　一式	名和淀江道路における用地管理工事である。 技術的な工夫の余地が極めて小さい工事である。	6月	63.0	15	15	12				6		6	6		3.0		7月17日
6		日野川	河川	菅沢ダム法面他工事	法面処理	―	土工　1式 法面保護工 （モルタル吹付）　780m2	本工事は菅沢ダム管内の貯水池法面の保護工事である。 技術的な工夫の余地が極めて小さい工事である。	6月	63.0	15	15	12				6		6	6		3.0		7月28日

◆評価項目・加算点の審査（公告前審査）【標準型】 対象工事一覧

一般土木 C のみ

	総合評価審査委員会重点審査	事務所名	区分	工事名	工事種別	ランク	工事概要	工事の特性	加算点の合計	過去の加算点を除く全て	1 施工体制 ア）品質確保の実効性	1 施工体制 イ）施工体制の確実性	2 技術提案、施工計画 1 評価内容1	2 技術提案、施工計画 1 加算点	2 技術提案、施工計画 2 評価内容2	2 技術提案、施工計画 2 加算点	4 ②企業の施工能力 ア）同種工事の施工経験（営繕のみ）	5 ②企業の施工能力 イ）過去の工事成績	6 ②企業の施工能力 ウ）ゴールドカード	7 ②企業の施工能力 エ）優良工事表彰等	8 ②企業の施工能力 オ）下請け表彰	9 ③配置予定技術者の施工能力 ア）同種工事の施工経験（営繕のみ）	10 ③配置予定技術者の施工能力 イ）過去の工事成績	11 ③配置予定技術者の施工能力 ウ）優良工事技術者表彰等	12 ③配置予定技術者の施工能力 エ）ヒアリング	13 ③配置予定技術者の施工能力 オ）継続教育	14 ④アスファルト舗装の施工能力	15 ⑤企業の技術力 ア）（総合評価方式の過去の加算点実績（本項目を除く合計点の10％）	16 ⑤企業の技術力 イ）新技術	17 ⑤企業の技術力 イ）企業の技術力	18 ⑥災害協力	19 ⑦地域貢献	20 公告予定日
1		鳥取	道路	国道53号 材木町第5電線共同溝工事	一般土木	C	電線共同溝L＝270m	現道工事のため一般交通への安全対策が必要である。																									
2		倉吉	道路	名和淀江道路 前谷地区外改良工事	一般土木	C	①路体路床盛土　35，000m3、切土20，000m3 ②函渠工4000×4600 L=43m ③函渠工2000×2000 L=58m	鉄筋コンクリート構造物として、コンクリートの品質耐久性の向上は重要である。																										
3		倉吉	道路	名和淀江道路 西坪西改良工事	一般土木	C	①路体路床盛土　30，000m3 ②函渠工3500×6000 L=56m ③函渠工4000×4000 L=17m	鉄筋コンクリート構造物として、コンクリートの品質耐久性の向上は重要である。																										
4		倉吉	道路	中山名和道路 樋口地区改良工事	一般土木	C	函渠工　3基	鉄筋コンクリート構造物として、コンクリートの品質耐久性の向上は重要である。																									
5		倉吉	道路	名和淀江道路 倉谷川橋鋼上部工事	鋼橋上部	A	鋼3経間連続合成2主鈑桁橋　L=103m	本工事は、名和淀江道路のうち、西伯郡大山町倉谷地内における鋼橋上部工事である。																										
6		倉吉	道路	名和淀江道路 倉谷第1水路橋外PC工事	PC	－	・道路改良　L=200m ・切土　V=約30,000m3橋台工　N=4基　場所打ち杭Φ1m N=4本 上部工（L=33.5m、W=2.3m PC単純中空床版橋、L=45m　W=2.3m PC単純中空床版橋）	PC橋梁工事であるが、工事目的物の性能、機能の向上を考えた場合、技術提案として「中空床版コンクリートの品質・耐久性」の確保を図ることが、重要である。																										

◆評価項目・加算点の審査（公告前審査）【簡易型】 対象工事一覧

一般土木 C のみ

	総合評価審査委員会重点審査	事務所名	区分	工事名	工事種別	ランク	工事概要	工事の特性	加算点の合計	過去の加算点を除く全て	1 施工体制 ア）品質確保の実効性	2 施工体制 イ）施工体制の確実性	3 ①-1 簡易な施工計画の加算点 a）工程管理	4 b）品質管理	5 c）施工上の課題に対する技術的所見（発注者指定）	6 d）施工上配慮すべき事項（受注者提案）	7 簡易な施工計画 1 評価内容1	加算点	2 評価内容2	加算点	8	9 ②企業の施工能力 ア）同種工事の施工経験（営繕のみ）	10 イ）過去の工事成績	11 ウ）ゴールドカード	12 エ）優良工事表彰等	13 オ）下請け表彰	14 ③配置予定技術者の施工能力 ア）同種工事の施工経験（営繕のみ）	15 ア´）同種工事の評定点（営繕のみ）	16 イ）過去の工事成績	17 ウ）優良工事技術者表彰等	18 エ）継続教育	19 オ）ヒアリング	20 ④アスファルト舗装の施工能力	21 ⑤企業の技術力 ア）総合評価方式の過去の加算点実績（一本項目を除く合計点の10％）	22 イ）企業の技術力	23 ⑥労働福祉	24 ⑦地域貢献	公告予定日
1		鳥取	道路	駟馳山バイパス 細川地区改良工事	一般土木	C・D	地盤改良工（浅層攪拌工） N=1,600本	浅層混合処理において、均一な改良強度を構築するためには、改良体の品質の確保が必要である。																														
2	◎	鳥取	道路	津ノ井バイパス 吉成地区第2舗装工事	As舗装	A	車道舗装 A=6,500m2 縁石工 L=150m 道路排水工	舗装の品質を確保する上で、路面の平坦性の確保、プラントから現場までの適切な合材運搬による品質確保は重要である。																														
3		鳥取	道路	鳥取自動車道 鳥取インター外照明設備工事	電気設備	C	インター照明 2箇所 ﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ照明 1箇所	道路照明及びﾎﾞｯｸｽｶﾙﾊﾞｰﾄ照明の設置工事であり、建柱作業、高所作業を伴うことから施工の安全性、確実性が必要である。																														
4		鳥取	道路	国道29号須澄外歩道工事 【再公告】	維持修繕	－	舗装工 約600m2 道路土工 1式 区画線工 1式 縁石工 1式 標識移設 1式 橋梁用防護柵 約200m	本工事は、一般国道29号八頭郡若桜町須澄に歩道新設、岸野及び浅井の歩道拡幅を行う工事である。国道29号は交通量が多く、須澄歩道施工時に片側交互通行規制を行う必要があるため、一般車両に対する安全対策が重要となる。																														
5		鳥取	道路	志戸坂峠道路 志戸坂トンネル非常用設備改修工事 【再公告】	機械設備	－	消火栓 製作据付 34台 ﾎﾟﾝﾌﾟ設備 製作据付 1式 操作制御盤 製作据付 1式 配線配管 1式	同一現場（志戸坂トンネル）で複数工事（4本の予定）が発注され、また現道上の工事なので、各工事との調整、工程管理等が必要である。																														
6		倉吉	道路	国道9号 奥陰田高架橋外補修工事	維持修繕	－	・奥陰田高架橋補修 1式 ・橋姫橋歩道橋補修 1式 ・勝田橋補修 1式	本工事は、倉吉河川国道事務所管内における3橋梁の補修工事である。現道上で一般交通を確保しながら限られたｽﾍﾟｰｽ内で補修作業を行う必要がある。																														

◆評価項目・加算点の審査（公告前審査）【簡易型(施工能力評価方式)】 対象工事一覧

②③④⑥は「営繕工事」の特例

	総合評価審査委員会重点審査	事務所名	区分	工事名	工事種別	ランク	工事概要	工事の特性	加算点の合計	施工体制		企業の施工実績				配置予定技術者の能力					企業の技術力		公告予定日
										品質確保の実効性	施工体制の確実性	①過去の工事成績	②同種工事の施工実績（発注機関）	③同種工事の工事成績	④優良工事表彰	⑤同種工事の工事成績	⑥同種工事の施工経験（発注機関）	⑦資格取得	⑧従事役職の経験	⑨ヒアリング	⑩総合評価方式の過去の加算点実績（本項目を除く合計点の10%）		
1		鳥取	道路	高住地区外進入路工事	維持修繕	－	用地管理工事　一式	鳥取西道路における工事用道路を整備する工事である。 技術的な工夫の余地が極めて小さい工事である。															
2		倉吉	道路	東伯地区用地用地管理工事	維持修繕	－	用地管理工事　一式	東伯中山道路における用地管理工事である。 技術的な工夫の余地が極めて小さい工事である。															
3		倉吉	道路	国道9号佐陀川橋塗替工事	維持修繕	－	塗装塗替　A=6,000m2	本工事は羽合国道維持出張所管内における橋梁の塗装塗替工事である。 技術的な工夫の余地が極めて小さい工事である。															
4		日野川	河川	菅沢ダム 下流法面落石対策工事	法面処理	―	ポケット式落石防護網工 A=1,900m2 ロープネットエA=1,000m2 ロープ掛工N=7箇所 岩接着工N=17箇所	本工事は、菅沢ダムの下流法面における落石対策工事である。 技術的な工夫の余地が極めて小さい工事である。															
5		殿ダム	河川	殿ダム用地管理作業（その2）	維持修繕	－	ｵｰﾊﾞｰﾚｲ工 A=200m2 側溝工 L=300m 防草対策工 A=1,000m2 法面吹付工 A=500m2 排水施設清掃工 N=1式 一般除雪工 T=90時間 凍結防止工 W=12t 雪道巡回工 N=120回	殿ダム事業用地内における管理作業である。 技術的な工夫の余地が極めて小さい工事である。															
6		殿ダム	河川	殿ダム付替県道他整備工事 【再公告】	維持修繕	－	ｵｰﾊﾞｰﾚｲ工 A=1,800m2 側溝工 L=300m 防草対策工 A=1,000m2 道路除草工 A=10,000m2 法面吹付工 A=550m2 排水施設清掃工N=1式 除草工 L=10,000m	殿ダム付替県道における整備工事である。 技術的な工夫の余地が極めて小さい工事である。															

★　公示前審査【簡易公募型競争入札方式　総合評価落札方式(標準型)】

No	事務所名	業務名	業務種別	業務概要	評価テーマ	公示（月）	入札参加者を決定するための評価項目													落札者を決定するための評価項目																			
							参加表明者の経験・能力						事故及び不誠実な行為	予定主任担当者の経験・能力					業務実施体制	合計	予定主任担当者の経験・能力						予定担当者の経験・能力					実施方針及びヒアリング										合計
							資格要件	専門技術力		管理技術力	情報収集力	組織構成力		資格要件	専門技術力			専任制			予定主任担当者の経験・能力						予定担当者の経験・能力					ヒアリング				評価テーマに対する技術提案						
							登録等有無	同種類似経験	業務成績	迅速性	地域精通度	表彰経験		保有資格	同種類似経験	業務成績	表彰経験	手持ち業務			保有資格	同種類似経験	地域精通度	業務成績	表彰経験	専任制	保有資格	同種類似経験	地域精通度	業務成績	表彰経験	業務理解度	実施手順		その他	評価テーマ間の整合性	テーマ1の提案内容		テーマ2の提案内容			
																										手持ち業務						実施フローの妥当性	業務量把握状況を示す工程計画の妥当性	有益な代替案、重要事項の指摘		的確性	実現性	的確性	実現性		
1	鳥取	鳥取西道路事業認定申請図書作成等補助業務	補償関係ｺﾝｻﾙﾀﾝﾄ業務	本業務は一般国道9号改築鳥取西道路工事（鳥取市本高～鳥取市松原）に係る事業認定申請図書作成等の補助を行うものである。																																					

★　公示前書査【簡易公募型競争入札方式　総合評価落札方式（標準型）】

| No | 事務所名 | 業務名 | 業務種別 | 業務概要 | 評価テーマ | 公示（月） | 入札参加者を決定するための評価項目 | | | | | | | | | | | | | 落札者を決定するための評価項目 | | | | | | | | | | | | |

★　公示前審査【簡易公募型競争入札方式　総合評価落札方式（簡易型）】

| No | 事務所名 | 業務名 | 業務種別 | 業務概要 | 公示（月） | 入札参加者を決定するための評価項目 | | | | | | | | | | | 落札者を決定するための評価項目 | | | | | | | | | | |

★　公示前審査【簡易公募型プロポーザル方式（総合評価型）】

| No | 事務所名 | 業務名 | 業務種別 | 業務概要 | 特定テーマ | 公示（月） | 技術提案書提出者を決定するための評価項目 | | | | | | | | | | | | 技術提案書を特定するための評価項目 | | | | | | | | | | | |

★　公示前審査 【標準プロポーザル方式（総合評価型）】

| No | 事務所名 | 業務名 | 業務種別 | 業務概要 | 特定テーマ | 公示（月） | 技術提案書を特定するための評価項目 | | |

★　公示前審査 【標準プロポーザル方式（総合評価型）】

| No | 事務所名 | 業務名 | 業務種別 | 業務概要 | 特定テーマ | 公示（月） | 技術提案書を特定するための評価項目 | | |

★　入札前審査【簡易公募型競争入札方式　総合評価落札方式(標準型)】

No	事務所名	業務名	業務種別	業務概要	評価テーマ	公示（月）	入札参加者を決定するための評価項目												合計	落札者を決定するための評価項目																											合計
							企業の経験・能力				事故及び不誠実な行為	予定管理技術者の経験・能力								予定管理技術者の経験・能力					予定担当技術者の経験・能力					予定照査技術者の経験・能力					実施方針・実施フロー・工程等			評価テーマに対する技術提案						
							資格・実績		成績・表彰			資格・実績				成績・表彰		実施体制																											
							当該部門の建設コンサルタント登録等の有無	同種・類似業務の経験	同種・類似業務の業務成績	表彰経験		保有資格	手持ち業務金額及び件数	直接的な雇用	同種・類似業務の経験	同種・類似業務の業務成績	表彰経験	再委託の確認		保有資格	同種・類似業務の経験	同種・類似業務の業務成績	地域精通度	表彰経験	保有資格	同種・類似業務の経験	同種・類似業務の業務成績	地域精通度	表彰経験	保有資格	同種・類似業務の経験	同種・類似業務の業務成績	地域精通度	表彰経験	業務内容の理解度	実施手順	その他（代替案、重要な指摘事項）	評価テーマ間の整合性	テーマ1の提案内容			テーマ2の提案内容		
																																								的確性	実現性	独創性	的確性	実現性	
1	倉吉	天神川 田代砂防堰堤外設計業務	土木関係建設 コンサルタント業務	本業務は、田代砂防堰堤及び大谷砂防堰堤の設計を行うものである。	田代砂防堰堤における堰堤工事工期を短縮するための着目点について	7月	8	16	32	4	減点	11	数値化しない	数値化しない	13	32	4	数値化しない	120	5	8	12	－	3	－	－	－	－	－	2	6	8	－	2	16	16	10	－	28	24	－	－	－	140

★　入札前審査 【簡易公募型競争入札方式　総合評価落札方式（簡易型）】

No	事務所名	業務名	業務種別	業務概要	公示（月）	入札参加者を決定するための評価項目											落札者を決定するための評価項目																		合計
						企業の経験・能力					事故及び不誠実な行為	予定管理技術者の経験・能力					合計	予定技術者の経験・能力															実施方針及びヒアリング						
																		予定管理技術者の経験・能力					予定担当者の経験・能力					照査技術者の経験・能力					書面			ヒアリング			
						資格要件	専門技術力	情報収集力	専門技術力			資格要件	専任制	専門技術力																							
						登録等有無	同種類似経験	地域精通度	業務成績	表彰経験		保有資格	直接的な雇用関係	同種類似経験	業務成績	表彰経験		保有資格	同種類似経験	地域精通度	業務成績	表彰経験	保有資格	同種類似経験	地域精通度	業務成績	表彰経験	保有資格	同種類似経験	地域精通度	業務成績	表彰経験	業務理解度	実施手順		業務理解度	実施手順		
																																		実施フローの妥当性	業務量把握状況を示す工程計画の妥当性		実施フローの妥当性	業務量把握状況を示す工程計画の妥当性	
2	鳥取	鳥取西道路 会下地区外地質調査	地質調査業務	本業務は、鳥取県鳥取市下坂本地区～鳥取市青谷地区において、道路設計に必要なボーリング調査及び地質解析を行う業務である。	5月	10	20	－	26	4	減点	11	数値化しない	19	26	4	120	4	8	－	10	2	2	6	－	6	2	－	－	－	－	－	－	－	－	20	10	10	80

★　入札前審査【簡易公募型競争入札方式　総合評価落札方式（簡易型）】

No	事務所名	業務名	業務種別	業務概要	公示（月）	入札参加者を決定するための評価項目													落札者を決定するための評価項目																		合計
						参加表明者の経験・能力						事故及び不誠実な行為	予定主任担当者の経験・能力					業務実施体制	予定主任担当者の経験・能力						予定担当者の経験・能力					実施方針及びヒアリング							
						資格要件	専門技術力		管理技術力	情報収集力	組織構成力		資格要件	専門技術力			専任制												書面			ヒアリング					
																			保有資格	同種類似経験	地域精通度	業務成績	表彰経験	専任制	保有資格	同種類似経験	地域精通度	業務成績	表彰経験	業務理解度	実施手順		業務理解度	実施手順		その他	
																								手持ち業務							実施フローの妥当性	業務量把握状況を示す工程計画の妥当性		実施フローの妥当性	業務量把握状況を示す工程計画の妥当性	有益な代替案、重要事項の指摘	
3	日野川	須郷砂防堰堤用地調査等業務	補償関係コンサルタント業務	本業務は鳥取県日野郡江府町大河原地内において、用地調査等を行うものである。	6月	10	15	15	10	10	5	減点	10	15	－	5	5	数値化しない	100	10	15	－	－	5	5	－	－	－	－	－	－	－	－	5	10	5	5	60

★　特定前審査【簡易公募型プロポーザル方式（総合評価型）】

No	事務所名	業務名	業務種別	業務概要	特定テーマ	公示（月）	技術提案書提出者を決定するための評価項目											合計	技術提案書を特定するための評価項目																							合計
							企業の経験・能力					予定管理技術者の経験・能力																													
							資格・実績		成績・表彰		事故等	資格・実績				成績・表彰		実施体制																							
							当該部門の建設コンサルタント登録等の有無	同種・類似業務の経験	同種・類似業務の業務成績	表彰経験	文書注意・口頭注意	保有資格	手持ち業務金額及び件数	直接的な雇用	同種・類似業務の経験	同種・類似業務の業務成績	表彰経験	再委託の確認		保有資格	同種・類似業務の経験	同種・類似業務の業務成績	地域精通度	表彰経験	保有資格	同種・類似業務の経験	同種・類似業務の業務成績	地域精通度	表彰経験	保有資格	同種・類似業務の経験	同種・類似業務の業務成績	地域精通度	表彰経験	業務内容の理解度	実施手順	その他（代替案、重要な指摘事項）	整合性	テーマ1の提案内容			テーマ2の提案内容		
																																							的確性	実現性	独創性	的確性	実現性	
1	日野川	日野川水系 河川整備計画検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	日野川水系の河川整備計画策定のために必要となる検討を行う。	①日野川水系河川整備計画策定における技術的課題とその対応策の提案 ②河川整備実施事項における地域住民の合意形成を図る上で留意する事項の提案	5月	5	10	30	5	減点	5	数値化しない	数値化しない	10	30	5	数値化しない	100	3	7	15	2	3	2	4	10	2	2	－	－	－	－	－	12	12	6	16	26	26	－	26	26	200
2	日野川	菅沢ダム 水源地域ビジョン促進支援業務	土木関係建設コンサルタント業務	平成18年度に策定した「菅沢ダム水源地域ビジョン」の促進を支援するとともに、活動成果の検証と今後の推進のための検討を行う。	「菅沢ダム水源地域ビジョン」にもとづき、住民が主体的かつ継続的な活動を展開し、地域活性化を図るための支援のあり方について	5月	5	10	30	5	減点	5	数値化しない	数値化しない	10	30	5	数値化しない	100	3	7	15	2	3	2	4	10	2	2	－	－	－	－	－	12	12	6	－	60	60	－	－	－	200

★　特定前審査 【標準プロポーザル方式（総合評価型）】

No	事務所名	業務名	業務種別	業務概要	特定テーマ	公示（月）	技術提案書を特定するための評価項目																																				合計
							予定管理技術者の経験・能力						担当技術者の経験・能力					照査技術者の経験・能力					実施方針				特定テーマ間の整合性	特定テーマ1						特定テーマ2						参考見積		
							保有資格	同種類似経験	業務成績	表彰の有無	地域精通度	専任制	保有資格	同種類似経験	業務成績	表彰の有無	地域精通度	保有資格	同種類似経験	業務成績	表彰の有無	地域精通度	業務理解度	実施手順		その他（有益な代替案や重要事項の指摘）		的確性		実現性		独創性		的確性		実現性		独創性		妥当性	
																								実施フローの妥当性	業務量把握状況を示す工程計画の妥当性			与条件との整合性	必要なキーワードの網羅	提案内容の説得力	提案内容の裏付け	工学的知見に基づく前例のない提案	高度の検討・解析手法の提案	与条件との整合性	必要なキーワードの網羅	提案内容の説得力	提案内容の裏付け	工学的知見に基づく前例のない提案	高度の検討・解析手法の提案		
1	鳥取	秋里潮止堰・古海堰改修調査検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	秋里潮止堰付近の流下能力向上のための、段階的な整備も考慮した堰等の改修手法の検討及びそれに伴う環境等への影響の検討を行う。	堰改修案の比較検討の手法と着目事項について	4月	3	9	15	3	－	数値化しない	2	6	10	2	－	－	－	－	－	－	12	6	6	6	－	30	30	30	30	－	－	－	－	－	－	－	－	数値化しない	200
2	倉吉	倉吉管内 交通量推計検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、倉吉管内における道路整備基礎資料として、平成17年道路交通センサス調査結果について現況再現を行うと共に将来交通量推計を実施するために必要となる資料の作成を行い、分割配分法を用いた将来交通量推計等を実施する事を目的とする。	①倉吉管内の将来交通量を推計する際の方法と留意点について	6月	3	9	15	3	－	数値化しない	2	6	10	2	－	－	－	－	－	－	12	6	6	6	－	30	30	30	30	－	－	－	－	－	－	－	－	数値化しない	200
3	倉吉	中山名和道路 地下水調査検討他業務	地質調査業務	本業務は、中山名和道路における水文調査の検討を行い、地下水調査を実施するものである。	①本業務における効率的な調査検討から調査方法について	6月	5	15	25	5	－	数値化しない	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	12	6	6	6	－	30	30	30	30	－	－	－	－	－	－	－	－	数値化しない	200
4	倉吉	小鴨川外 堤防強化検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は、小鴨川外において、堤防の浸透対策検討を行うものである	①堤防質的整備点検結果からの再評価手法について	5月	5	15	25	5	－	数値化しない	－	－	－	－	－	－	－	－	－	－	12	6	6	6	－	30	30	30	30	－	－	－	－	－	－	－	－	数値化しない	200
5	日野川	皆生海岸耐震調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は皆生海岸管内において、海岸保全施設等の耐震調査を行うものである。	①地域性を考慮した海岸保全施設耐震点検の調査検討手法について	5月	3	7	15	3	2	数値化しない	2	6	10	2	－	－	－	－	－	－	12	6	6	6	－	30	30	30	30	－	－	－	－	－	－	－	－	数値化しない	200
6	日野川	皆生海岸 沿岸漂砂量調査業務	土木関係建設コンサルタント業務	本業務は皆生海岸の沖合において、沿岸漂砂量を観測することにより、沿岸漂砂系にける土砂動態の把握を行うものである。	①沿岸漂砂量の直接観測手法について	6月	3	7	15	3	2	数値化しない	2	6	10	2	－	－	－	－	－	－	12	6	6	6	－	30	30	30	30	－	－	－	－	－	－	－	－	数値化しない	200
7	殿ダム	殿ダム 水源地域ビジョン検討業務	土木関係建設コンサルタント業務	ダムを活かした水源地域の自立的・継続的な活性化を図るための「殿ダム水源地域ビジョン」を策定する為の検討を行う。	①ビジョン策定委員会とワークショップにて展開される意見・見解の取りまとめ・構築手法について ②ビジョン策定に際して、多くの人に参加してもらうための参画形態について	4月	3	7	15	3	2	数値化しない	2	4	10	2	2	－	－	－	－	－	12	6	6	6	16	26	26	26	26	－	－	－	－	－	－	－	－	数値化しない	200